



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



平成 28 年 9 月 14 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ

代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一

(コード番号 8925 東証二部)

問合せ先 執行役員管理本部経営企画部部長 荻坂昌次郎

(TEL 03-5367-2001)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 14 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 7 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（普通株式）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、平成 28 年 10 月 27 日開催予定の定時株主総会において上程する予定であり、その承認をもちまして正式決定となります。

#### 記

##### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 27 年 9 月 14 日公表)	前期実績 (平成 27 年 7 月期)
基準日	平成 28 年 7 月 31 日	平成 28 年 7 月 31 日	平成 27 年 7 月 31 日
1 株当たり配当金	2 円 00 銭	1 円 00 銭	1 円 00 銭
配当金総額	460 百万円	—	231 百万円
効力発生日	平成 28 年 10 月 28 日	—	平成 27 年 10 月 30 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### 2. 理由

当社は、平成 28 年 3 月 25 日付「当社の株主還元方針（配当政策）に関するお知らせ」で、平成 28 年 7 月期の配当性向について 20%以上を目標とする旨を発表しております。平成 28 年 7 月期の配当については、1 株当たり 2 円を実施することといたしました。これにより、配当性向は 14.8%と目標としておりました 20%以上を下回ることとなります。

当社は、株主の皆様への利益還元は重要な経営課題であると認識しております。一方、平成 29 年 7 月期は売上高 490 億円、営業利益 91 億円、経常利益 80 億円、当期純利益 73 億円を予想しております。この業績予想の達成のためには、内部留保を厚くして手元資金を充実させ、優良な不動産を機動的に仕入れて再活して販売していくことが重要であると判断いたしました。そして当社の業績を伸長させていくことが将来的には株主の皆様への利益還元を増大させていくものと判断し、なるべく社外流失を抑えることといたしました。一方、平成 28 年 7 月期は増収増益となったことから株主の皆様への利益還元を拡大したく、

少額ではありますが前期よりも1株当たり1円増配して2円とすることといたしました。株主の皆様には配当性向が当初目標よりも下回ることとなり誠に申し訳ございませんが、ご理解いただきたくお願い申し上げます。そして、経営目標として掲げている配当性向30%超を目指して経営に邁進してまいります。

また、A種優先株式、C優先株式、D種優先株式、E種優先株式に係る配当金については、決算短信に記載のとおり各種優先株式の発行要項に基づき配当することといたします。

なお、平成29年7月期の配当予想につきましては現時点では未定です。決定次第発表する予定です。

以上